

# 令和4年度 市民生活部長「政策宣言」中間報告

市民生活部長 長谷川 寛和

## ○ 令和4年度重要事業

事業名	市民活躍の推進
目標	性別に関わりなく、誰もが個性と能力を発揮して、活力ある地域社会を築くため、市内企業等における女性リーダーの育成とネットワークづくりを目的とした女性活躍塾を開催するなど、女性をはじめ市民がいきいきと活躍できる環境づくりに取り組みます。
進捗状況	女性リーダーの育成などを目的とした「いみずキャリアステップ応援塾」を8月に開講し、12月まで全5回のワークショップ等を行います。 また、女性のためのキャリアアップ応援補助制度を創設し、就業や起業を目指す方の支援に取り組んでいます。
今後の対応	引き続き、女性活躍の推進に取り組むとともに、性別に関わりなく、市民の誰もがいきいきと活躍できる環境づくりに努めます。

事業名	持続可能で利用しやすい公共交通の推進
目標	射水市DXビジョンに掲げた、デジタル技術を取り入れた新たなモビリティサービスの導入を見据え、公道での自動運転車両の運行における課題を調査します。 また、高齢者等の近距離移動手段の確保に取り組む地域の拡大や、越中大門駅のバリアフリー化に取り組むなど、持続可能で利用しやすい公共交通の推進に努めます。
進捗状況	自動運転車両の運行については、8月に民間事業者と業務委託契約を締結し、課題の調査・分析を進めています。 高齢者等の近距離移動手段の確保については、地域主体の取組を支援する補助制度を地域振興会に説明するなど、普及に努めています。 越中大門駅のバリアフリー化については、実施主体であるあいの風とやま鉄道(株)において基本設計に着手されており、本市も連携し、取組を進めています。
今後の対応	高齢者等の近距離移動の取組に対する本市の支援制度を一層啓発するなど、引き続き、持続可能で利用しやすい公共交通の推進に向け取り組んでまいります。

事業名	再生可能エネルギービジョンの策定
目標	2050年カーボンニュートラルの実現に向け、温室効果ガス排出量の推計や再生可能エネルギー導入の可能性を調査するとともに、再生可能エネルギー導入目標や導入促進のための取組を検討し、本市における将来ビジョンや脱炭素シナリオを作成します。
進捗状況	「射水市再生可能エネルギービジョン」の基礎調査として、本市における温室効果ガス排出の現状と課題を整理するとともに、将来推計を行い、地域特性に合わせた再生可能エネルギーの導入に向けた施策を取りまとめています。
今後の対応	年度末のビジョン公表に向け、再生可能エネルギーの導入目標の設定、導入促進のための具体的な施策を検討していきます。